

『私たちJA鳥取西部は、自己改革に取り組んでいます』

～組合員の力を結集し、食と農を通じて

農業・地域を豊かにする取り組みを加速します～

JA鳥取西部では、平成27年11月の第48回JA鳥取県大会決議に基づき工程表を策定し、自己改革に取り組んでいるところです。組合員の皆さまと自己改革の取り組み状況の共有を行うため今後も広報誌に掲載してまいります。

## (工程表1) 持続可能な鳥取県農業の実現

### < (1) 鳥取県ブランド・販売力の強化 >

#### ①「鳥取県ブランド」認知度アップに向けたPRの取り組み

8月5日と6日、大阪駅で開くJA全農とJR西日本の共催イベント「みのりみのるマルシェ」に初参加し、日南トマトや野菜・加工品など40品目のPR販売。



#### ②「食のみやこ鳥取」との連携による統一運動の実施

食のみやこ鳥取県を冠にした、「農と食のフェスタinせいぶ」を継続開催。本紙の特集面をご覧ください。

#### ③営業力強化に向けた体制整備の取り組み

消費地と産地との情報伝達を行うため、ホームページ内の組合員専用ページに市場流通課情報の掲示を開始。

#### ④県内消費拡大に向けた取り組み

企業とのコラボにより、食育授業の実施(8/5に日南で実施、11月にも開催計画)。8月26日にアスパルで「野菜の日」PRを実施。

〈組合員の皆さまへ〉

JA鳥取西部では、自己改革を進めるにあたり、組合員の皆さまの意見を広く募集しております。当JAホームページの「JA鳥取西部 自己改革」をご確認ください。